

桑木議員（民主県政会）

令和2年9月25日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）感染症対策による教員の多忙化の現状等について

本県におけるスクール・サポートスタッフの8月1日時点の配置状況は、配置予定校315校に対し、任用済校は99校と約30%あまりにとどまっております。中でも中学校が約20%と低い割合である。

そこで、現在の配置状況と未配置の学校への人員確保の目途はどのようになっているのか、教育長に伺う。

（答）

6月補正予算で措置したスクール・サポート・スタッフの任用状況につきましては、9月1日現在、任用予定校315校のうち、任用済み又は任用することが決定している学校は、241校で約77%、中学校においては、約82%となっております。

県立学校及び市町教育委員会に、今後の人員確保の見通しを確認し、任用が決定していない74校のうち、19校で任用の見通しが立っていることを把握しております。

また、残りの55校につきましても、引き続き、ハローワークや市町教育委員会のホームページ等を通じて募集を行い、早期の人員確保に努めているところでございます。

今後も、早期の任用に向け、引き続き、関係者と連携してまいりたいと考えております。